

Ⅱ：事前準備2「パソコンにLINE をインストールする」

パソコンでLINE を使う利点

- ①スマホを開かなくてもLINE 操作出来る
- ②キーボード入力なので長文入力が楽
- ③PC で作成した文書をコード接続無しに直接添付出来る
- ④スマホの画像をコード接続無しに簡単にパソコンに取り込める
- ⑤写真はPC のフルサイズ画面で見ることが出来る
- ⑥ビデオ通話時の画面もフルサイズの画面で見ることができ、複数人数参加でも相手の顔が良く判る

1. 前準備

スマホに登録しているメールアドレスとパスワードをメモしておく

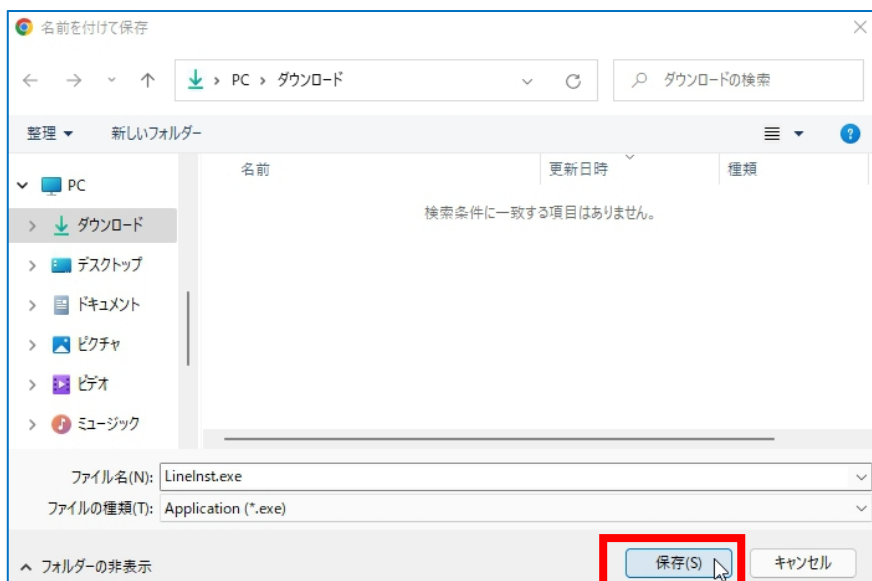
2. PC版LINE をダウンロード・インストールする

①ここからダウンロード

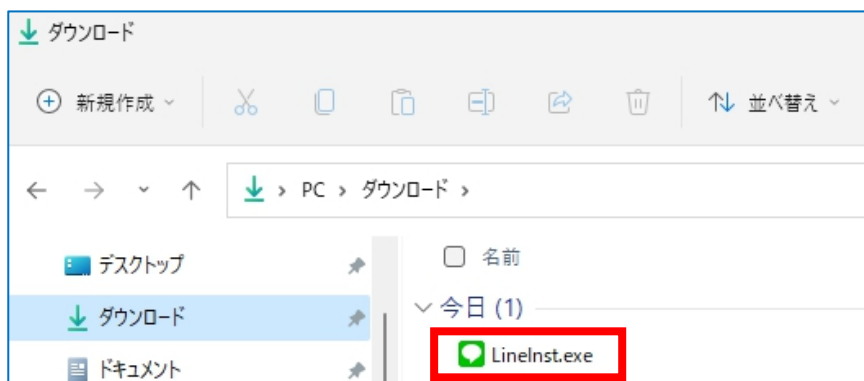
DR以降はスマホを見ながら行うのも良いですね



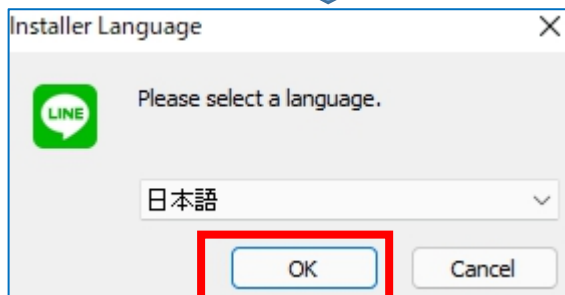
②保存



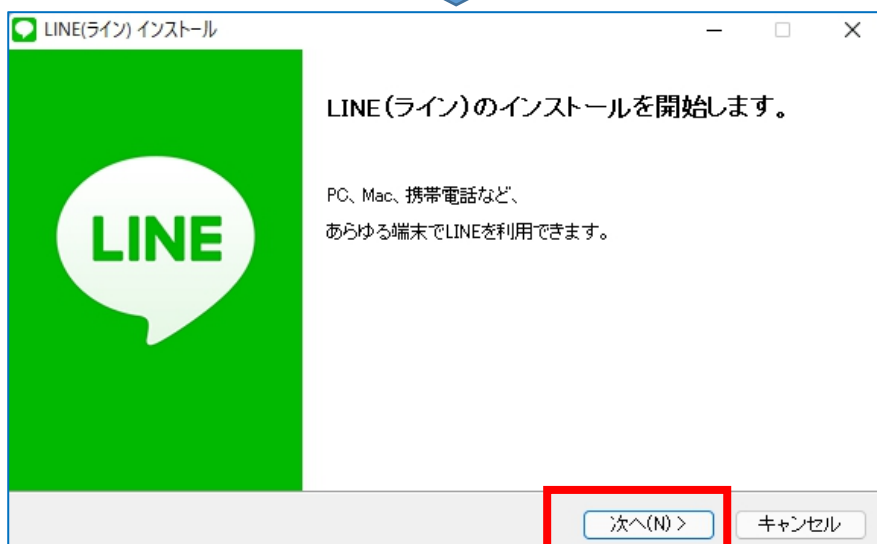
③ダブルクリック



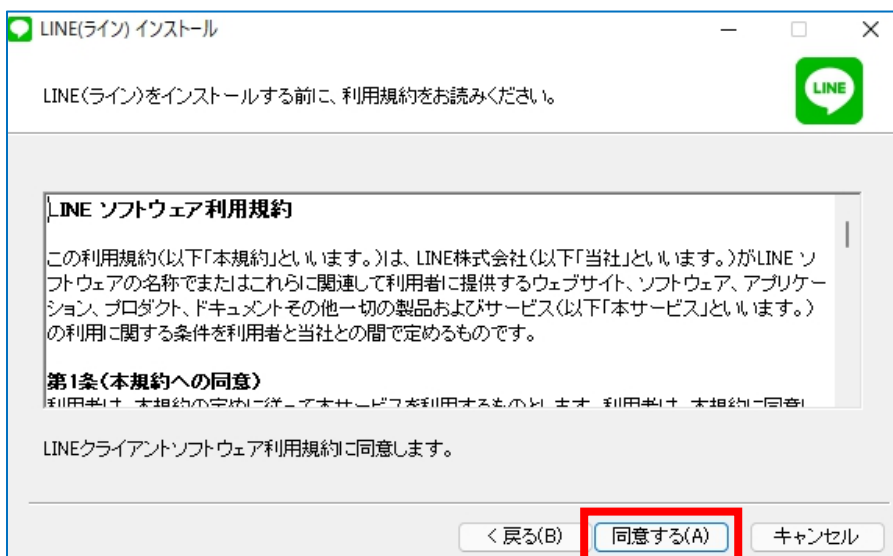
④OK

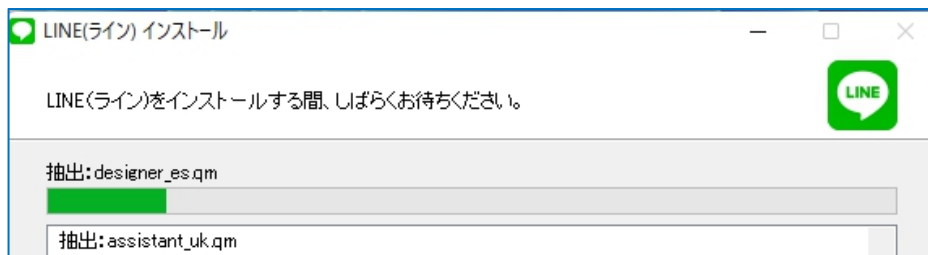


⑤次へ

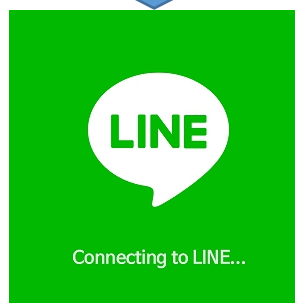
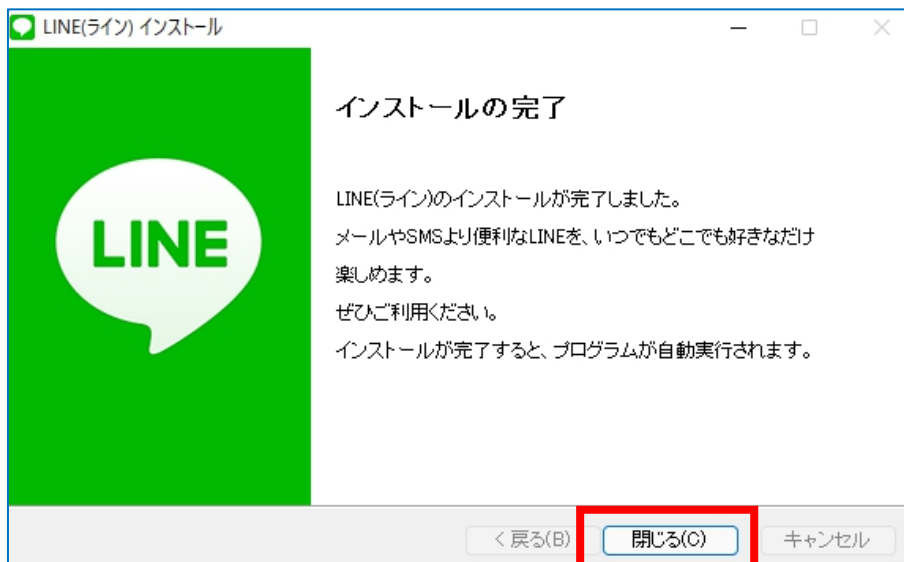


⑥同意する





⑦閉じる

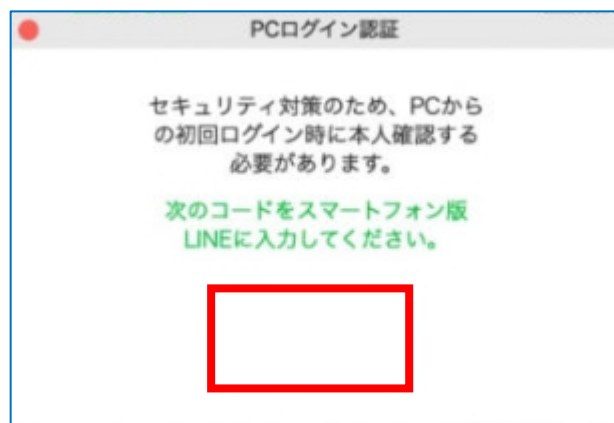


⑧メールアドレス・パスワードを記入してログイン

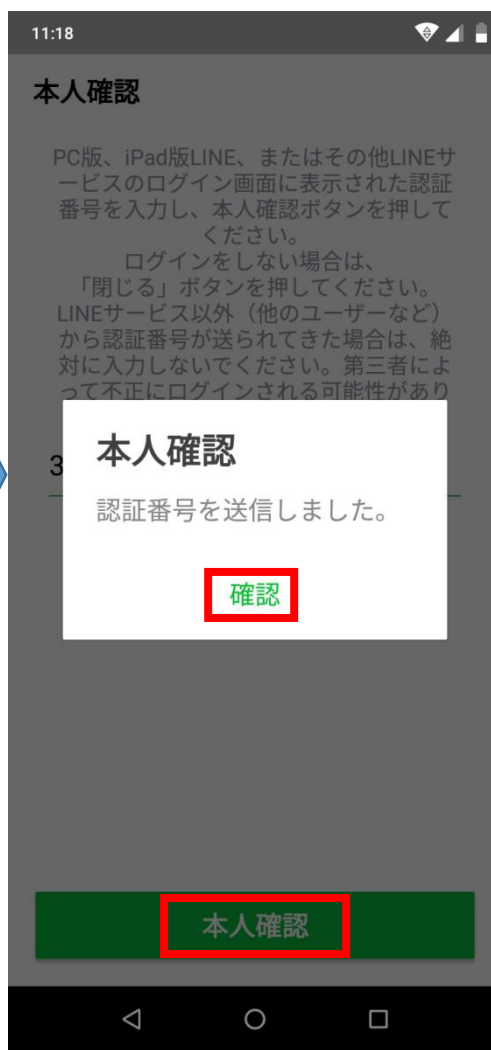
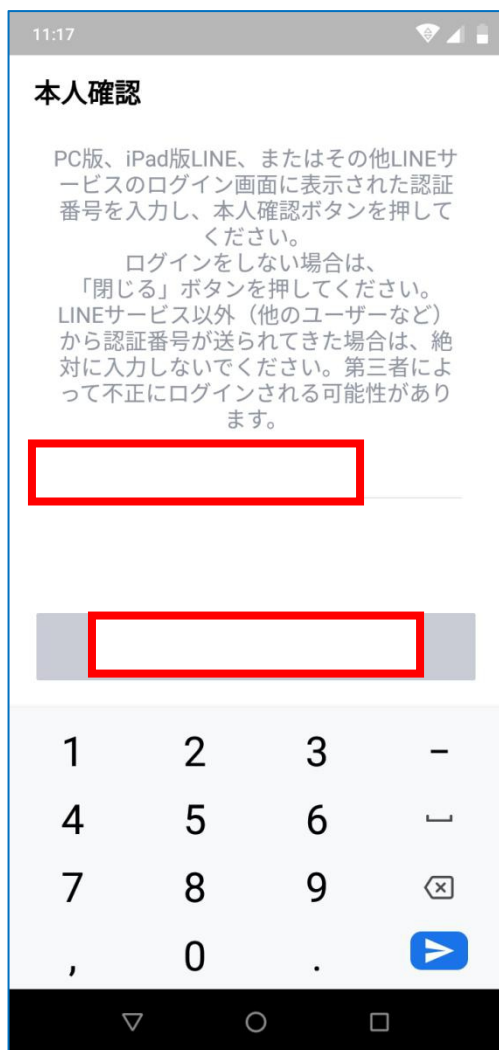




⑨PCログイン認証表示



⑩スマホのLINEを開き数値を入力する

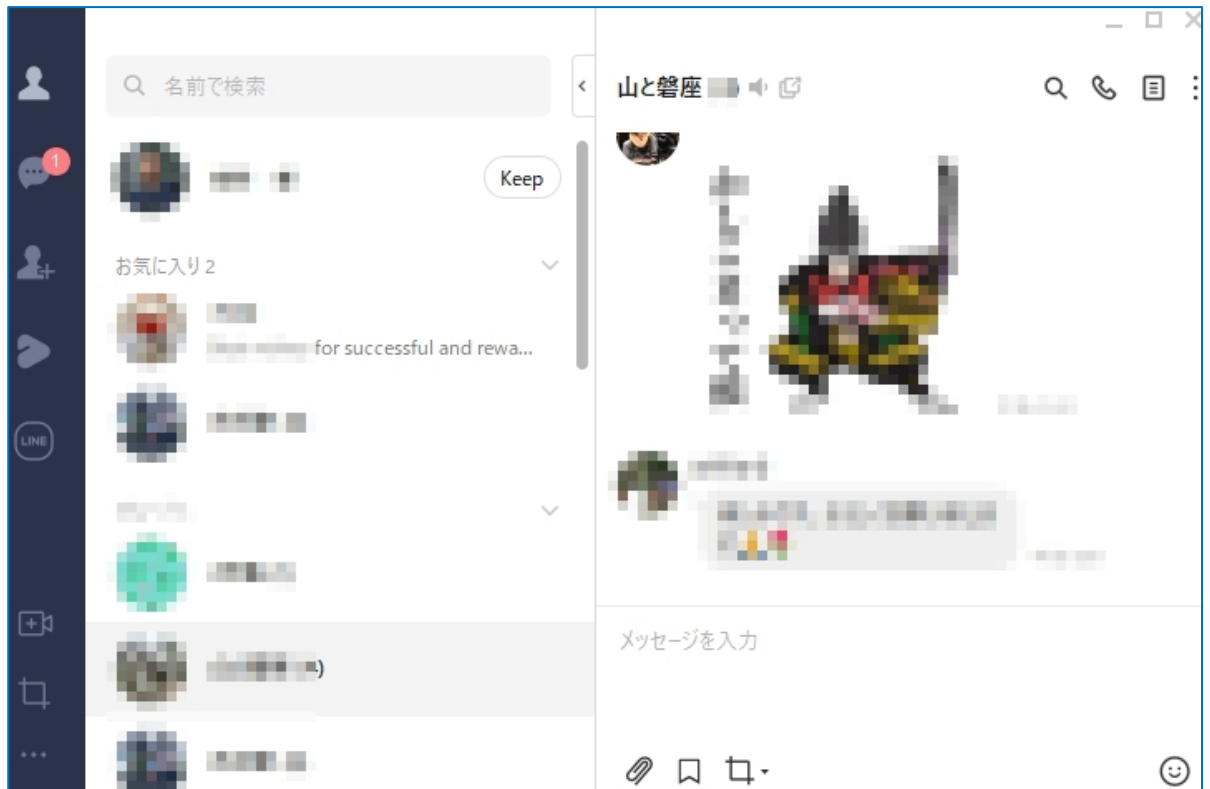


⑪デスクトップにLINEアイコンが出来

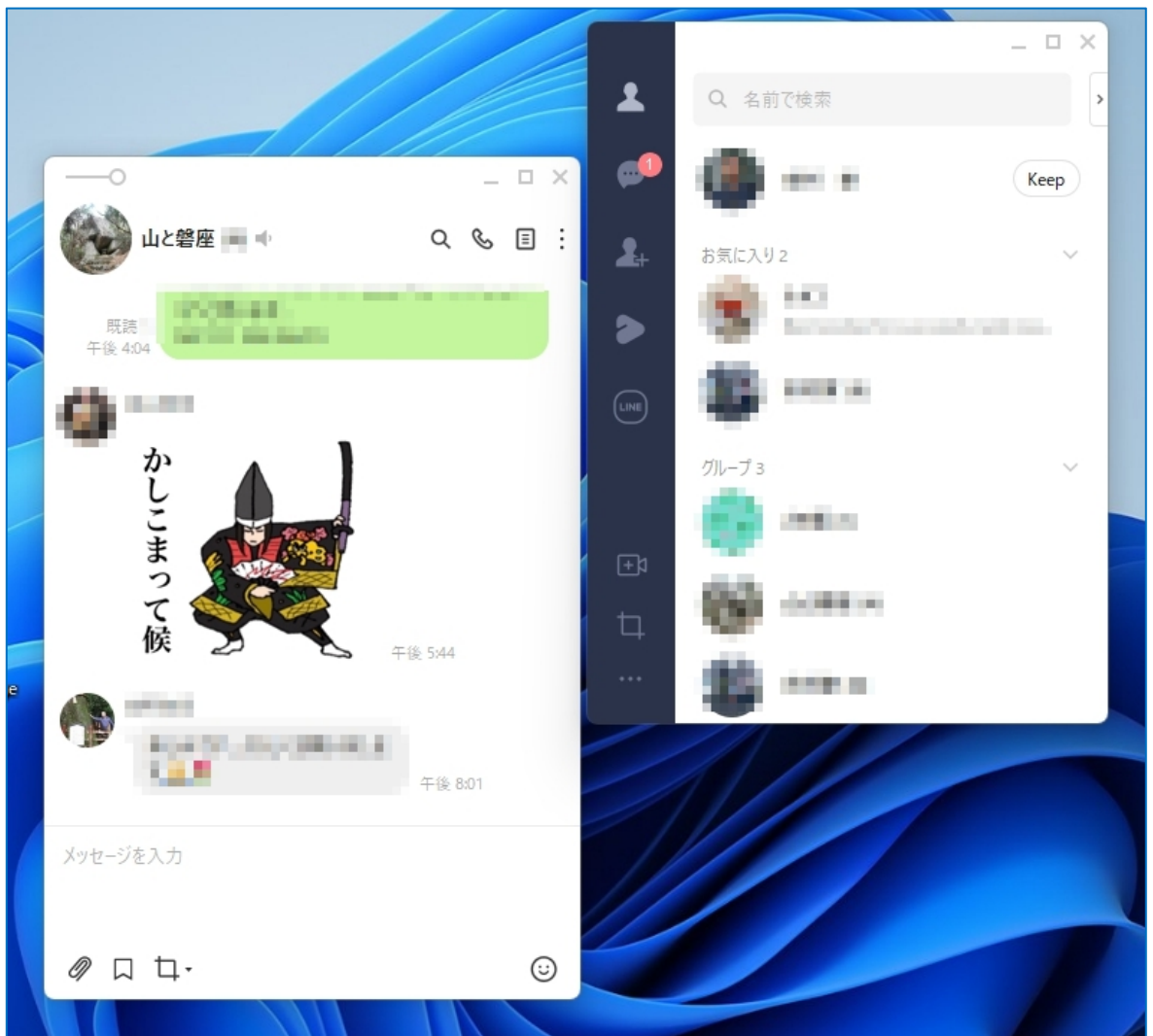


⑫クリックで開きます



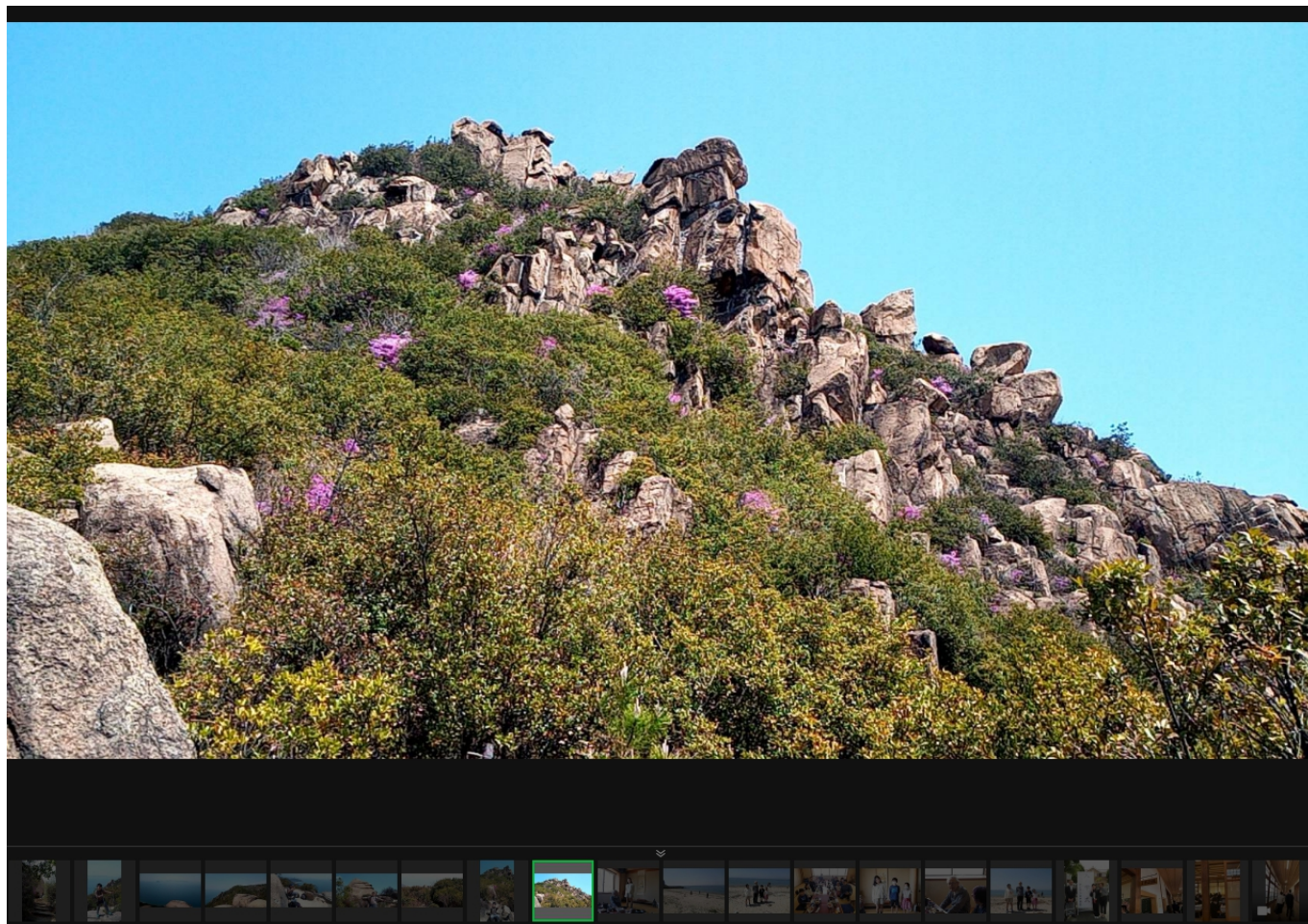


私の場合はこんな画面になっています



この時点で見える過去のトークは1～2週間まででした。この資料の画面入手のためにLINEを削除して再度インストールしたところ、1～2週間以上前のトークは表示されていないことから分かったものです。スマホ側には影響なく元のままで、PCも今日以降は今まで通りストックされて見ることが出来ます。

フルサイズで見るなら文字サイズを普通から大に変えても良い（スマホに影響はない）。写真はフルサイズで見るのが良いですね。



＊＊必ず設定しておくことが二つあります。通常の文書作成の習慣で改行予定で「Enter」を押すと「送信」されてしまいます。「Enter+Alt」で送信になるように設定します。



もう一つは自動ログインです。これをしておかないと毎回スマホのQRコード読み取りが必要になります



これでスマホを開かなくても操作可能になり、PC使用中にLINE通信が入ればPC右隅にポップアップで小さな表示が出て誰からの通信であるか開かなくても分かります。標準で右図の様に全てONになっています。必要なければチェックを外しましょう。

スマホの故障や紛失があった場合でもPCを使ってLINE通信することが可能です。スマホとリアルタイムで完全同期ですので、スマホ側で削除した情報はパソコンからも見えませんし、その逆も同じです。

